

# 令和元年度 第4回 根室市市政モニター会議【記録】

1. 日 時 令和元年11月7日（木）午後6時30分～午後7時00分

2. 場 所 根室市役所 3階 大会議室

3. 出席者【市政モニター】 11名

【市 側】 6名

市長、総務部長、総務課長、総務主査、広報広聴主査、広報広聴担当

## 4. 会議詳細

### (1) 開会（総務課長）

### (2) 市長挨拶

市政モニターの皆さんにおいては、夜間の開催にも関わらず、ご出席いただき誠にありがとうございます。

今年度の市政モニター会議は「根室市役所庁舎整備」をテーマに開催し、これまで3回にわたる会議では、毎回、活発な議論が行われたと伺っています。市役所庁舎の整備については、平成30年10月に実施した市民アンケートの結果、そして、市政モニター会議の意見を踏まえ、私としても建替えの方針を決断したところであります。

市役所庁舎は建設から46年が経過し、老朽化が進んでおり、耐震調査では震度6強程度の揺れで倒壊する恐れが指摘されています。災害時に災害対応の拠点施設となる市役所が機能しないという事態は絶対に避けなければならず、耐震化は喫緊の課題だと認識しています。

庁舎整備は実際に利用する市民の皆さんのことを第一に考えて行われなければならず、誰もが気軽に来ることができる市役所となるよう、頂いた意見を参考に新庁舎建設に向けて今後も更なる検討をしてみたいと考えています。

市政モニター会議は、まちづくりの主役である市民皆さんの声を市政に反映することが目的であり、本日いただく提言は新庁舎整備に生かしてみたいと考えています。本日はよろしく申し上げます。

### (3) 提言書手交

#### ○総務課長

令和元年度根室市市政モニター会議 提言書の手交を行う。モニター皆さんから石垣市長へ手交いただきたい。

#### ●モニター (J)

私たち令和元年度根室市市政モニター会議は「根室市役所庁舎整備」をテーマに仕事や家事、育児の合間を縫って、真剣に議論を重ねてまいりました。

利用する市民、務める職員それぞれに意義のある庁舎が建設されることを切に願っています。

ぜひとも、私たち思いが詰まった提言書を受け取っていただき、庁舎整備の参考にさせていただきますようお願いいたします。

～提言書手交～

### (4) 以下、意見交換

#### ○総務課長

提出いただいた提言書の中には、モニター皆さんがそれぞれ、特に思いの強い意見があると思う。一人ずつコメントをいただきたい。

#### ●モニター (A)

新庁舎の建設にあたっては、若い人からお年寄りまで、誰もが気軽に訪れやすい、親しみのある庁舎となるようお願いしたい。

#### ●モニター (G)

提言書の「観光情報の提供」に補足すると、現代はインターネットが普及しており、手軽にたくさんの情報を得られる時代ではあるが、今、獲れている魚など、具体的な漁業情報を掲示板などで提供すると「漁業のまち根室」をアピールできるのではと思う。漁業に携わる者の一人として、ぜひお願いしたい。

#### ○市長

道の駅スワン 44 ねむろにある掲示板が近いものかと思う。掲示板のようなアナログな情報提供の形も大事にしたいと考えている。

●モニター（E）

提言書にはいろいろな意見を盛り込んでいる。時間や財源に限りがあるのも理解しているが、これを参考に限りある中で、できるだけ良い庁舎を建設していただきたい。

●モニター（C）

高齢者や障がい者などにも配慮した、優しい庁舎になればと思っている。後から残念といわれない庁舎となるようお願いしたい。

●モニター（I）

夢のある庁舎を目指した提言書になったと思う。この中から一つでも多くの提言を実現していただきたい。

●モニター（M）

「市民あつての市役所」を念頭に、市民の利便性を第一に考えて庁舎整備に取り組んでいただきたい。

●モニター（J）

提言書の「新庁舎に求められる機能」については、今後開かれる市民検討委員会などで精査していただきたい。

建設予定地については、第一回会議から意見しているとおりの「柏陵中学校統廃合後跡地」とすべきだと考える。広い土地を生かして広い駐車場を作り、イベント会場や災害時の避難場所等として役立てられると思う。また、現在地に建設するとなると、隣接する酒蔵への影響が懸念されるほか、地盤が硬いことから、建設費用が掛かることが予想される。

今後の市民検討委員会などでは建設コンサルタントなど専門家も加えるべきだと思う。

○市長

酒蔵については、先日、市から挨拶に伺っている。その際に市政モニター会議でも心配する声が挙がっていると伝えたところ、大変喜んでいただいている。

●モニター（K）

皆さんの意見でとても良い提言書になったと思う。市役所庁舎整備はまち・人・商売の流れに関わる大きなことだという考えで取り組んでいただきたい。

●モニター（D）

市長のことばにもあったとおり、庁舎整備は「50年に一度」の出来事だ。特に建設場所については、建設後に「失敗した」という市町村もあると聞く。慎重に取り組んでいただきたい。

●モニター（F）

新庁舎には北方領土を望める展望室と北方領土問題啓発施設を作っていただきたい。現在の啓発施設は市外地にあり、時間がない観光客などが訪れられない状態にある。

北方領土返還要求運動は戦後74年間、進展後退を繰り返し、暗いトンネルの中をくぐるようなものであった。啓発施設が加わった庁舎ができれば、トンネルを明るく照らす象徴になると思う。

観光客だけでなく元島民をはじめとする返還要求運動関係者の希望となる庁舎としていただきたい。

●モニター（N）

モニター皆さんと考えた提言書には庁舎について、さまざまな意見が盛り込まれている。市民のための庁舎ができたなら、市民を迎え入れる職員も笑顔で対応していただきたい。

○総務課長

全員からコメントいただいたが、さらに何かある方はご発言いただきたい。

●モニター（D）

財源に限りがあるのは分かるが、機能などをカットするばかりだと、後悔につながると思うので、費用にとらわれ過ぎず、満足いく庁舎を建設してはどうか。一方で、あまりにお金をかけ過ぎると将来の世代の負担となってしまうので、バランスをとって判断いただきたい。

○市長

提言書で建設候補地として挙げていただいた「柏陵中学校統廃合後跡地」はホテル誘致の際にも非常に人気で、やはり良い立地なのだと思う。

冒頭申し上げたとおり、まちづくりの主役は市民皆さまであり、市民あっての市役所だと考えている。良い庁舎を建設しても実際に市民と接する職員がダメでは本末転倒なので、引き続き職員の教育にも努めてまいりたい。

今回いただいた提言は市民の声として貴重なものであるので、庁舎整備に取り入れていきたい。

#### (4) 閉会（総務課長）

現在「市役所庁舎建設市民検討委員会」というもう一つの組織も動き出しており、11月中に一回目の開催をしようと調整している。また、今回の市政モニター会議提言書も踏まえ、基本構想を年度内に策定するため進めているところである。

以上をもって、今年度市政モニター会議を終了する。長期間にわたり、ご意見・ご提言いただき、感謝申し上げます。